

## 入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

なお、本入札に係る落札決定及び契約締結は、当該調達に係る令和8年度本予算が成立し、予算示達がなされることを条件とするほか、令和8年度本予算成立が大幅に遅れた際には契約締結を行わない場合があることを条件とするものとする。

令和8年1月26日

支出負担行為担当官  
東北農政局長 永井 春信

### 1 調達内容

- (1) 件 名 令和8年度～令和10年度羽鳥ダム管理事業  
羽鳥ダム取水設備その他保守点検業務
- (2) 仕 様 別紙特別仕様書のとおり。
- (3) 契 約 期 間 令和8年4月1日から令和11年3月30日まで
- (4) 履 行 場 所 福島県岩瀬郡天栄村大字羽鳥地内他
- (5) 入 札 方 法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てたもの）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載するものとする。

### 2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。  
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ているものは、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 令和7・8・9年度全省庁統一資格「役務の提供等」のうち「A等級」、「B等級」又は「C等級」に格付けされている東北地域の競争参加有資格者であること。
- (4) 次に掲げる業務実績を有すること。  
ア 平成22年4月1日以降に元請けとして履行完了した次の同種業務実績。  
イ 「同種業務」とは、「ゲート設備の保守点検」とする。施設規模については問わない。
- (5) 次に掲げる基準を満たす管理技術者を配置できること。  
① 下記のア又はイのいずれかに該当する者であること。  
ア 下記の（a）又は（b）において、鋼構造物若しくは機械器具設置に係る工事又は鋼構造物若しくは機械器具設置に係る保守点検に関する実務経験を有する者であること。  
(a) 機械工学又は土木工学に関する学科を卒業後、下記の実務経験を有する者。  
・高等学校（旧中等学校令による実業学校を含む。）、中等教育学校 5年以上  
・専修学校専門課程 5年以上  
・高等専門学校（旧専門学校令による専門学校を含む。） 3年以上  
・大学（旧大学令による大学を含む。） 3年以上  
・専修学校専門課程の場合で専門士若しくは高度専門士を称する場合 3年以上

(b) 10年以上の実務経験を有する者

イ 1級若しくは2級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。なお、「これと同等以上の資格を有する者」とは、次のものをいう。

- ・1級又は2級建設機械施工管理技士
- ・技術士（農業部門「選択科目は農業土木又は農業農村工学」）
- ・技術士（総合技術監理部門「選択科目は農業土木又は農業農村工学に関わるもの」）
- ・技術士（機械部門「選択科目は問わない」）
- ・技術士（総合技術監理部門「選択科目は機械に関わるもの」）

② 上記(4)イに掲げる同種業務の実務経験を有する者であること。

(6) 東北農政局長から東北農政局物品の製造契約、物品の購入契約及び役務等契約指名停止等措置要領（平成26年10月1日付け26北総第437号東北農政局長通知）に基づく指名停止を受けている期間中の者でないこと。

### 3 入札等の日時及び場所等

(1) 必要書類の提出場所、入札説明書の交付場所及び問合せ先

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1（仙台合同庁舎A棟7階）

東北農政局農村振興部水利整備課 調整係

電話 022-263-1111 内線4174 電子メール tyotatsu\_tohoku@maff.go.jp

(2) 入札説明書の交付期間及び方法

令和8年1月26日（月）から令和8年2月9日（月）まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条に規定する行政機関の休日を除く。）の午前10時から午後5時までの間、3（1）の交付場所にて交付する。

または、調達ポータルの「調達情報の検索」にて、必要な情報を入力又は選択し本案件を検索の上、「入札説明書」をダウンロードすること。

<https://www.p-portal.go.jp/pps-web-biz/UZA01/OZA0101>

(3) 入札書の受領期限及び提出場所

ア 電子調達システムによる入札書の締め切り

令和8年3月11日（水）午前10時

イ 紙入札方式により持参する入札書の受領期限及び提出場所

受領期限：3（3）アと同じ

提出場所：3（1）と同じ

ウ 郵送等による入札書の受領期限及び提出場所

受領期限：令和8年3月10日（火）午後5時

提出場所：3（1）と同じ（書留郵便又は「民間事業者による信書の送達に関する法律」（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者の提供する同条第2項に規定する信書便のうち、引き受け及び配達記録をした信書便に限る。）

(4) 開札の日時及び場所

令和8年3月11日（水）午前10時30分

仙台合同庁舎A棟7階 東北農政局第1入札室

### 4 入札者に要求される事項

(1) 入札に参加しようとする者は、入札説明書に定める様式に基づく書類を、令和8年2月18日（水）午後5時までに提出しなければならない。

(2) 提出された書類の審査の結果、参加資格を満たしていない者は入札に参加することはできないものとする。

また、提出された書類について説明を求められたときは、それに応じなければならぬものとし、説明に応じない場合は入札に参加させないものとする。

## 5 電子調達システムの利用

本件は、電子調達システムを利用し、競争参加資格の確認のための証明書等の提出及び入札手続を実施するが、電子調達システムにより難い場合は、紙入札参加届出書を提出するものとする。

## 6 その他

- (1) 入札及び契約手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とする。
- (2) 入札保証金及び契約保証金は、免除する。なお、契約保証金の免除にあたっては、落札者が契約締結の際に、令和7・8・9年度全省庁統一資格を有していることを条件とする。
- (3) 本入札公告に示した競争参加資格のない者の入札、提出書類に虚偽の記載をした者の入札、入札に関する条件に違反した入札及び東北農政局競争契約入札心得（平成28年4月1日付け27北総第972号東北農政局長通知）第4条の3の規定に違反した者の入札は、無効とする。
- (4) 契約書は、作成する。
- (5) 本入札公告及び入札説明書で示す競争参加に必要な書類を提出した者であって、予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行ったものを落札者とする。
- (6) 入札手続における交渉は認めない。
- (7) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方氏名及び働きかけの内容）を記録し、同規程第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

発注者綱紀保持対策の詳細は、当省のホームページ（[https://www.maff.go.jp/supply/sonota/pdf/260403\\_jigyousya.pdf](https://www.maff.go.jp/supply/sonota/pdf/260403_jigyousya.pdf)）による。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
  - ② 指名競争入札において自ら指名すること又は他者を指名しないことの依頼
  - ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
  - ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
  - ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
  - ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
  - ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
  - ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取
- （8）詳細は、入札説明書によるものとする。

◆お知らせ

東北農政局調達情報メールマガジン（物品・役務）の配信について

物品・役務の一般競争入札公告及び企画競争、公募の公示の新着情報をメールマガジンで配信しています。

メールマガジンの登録は右の二次元コード（農林水産省ホームページ  
<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>）から行ってください。



電子調達システムによる電子入札等の利用を推進しています。

詳しくは、調達ポータルホームページ（<https://www.p-portal.go.jp>）をご覧ください。